

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」備前三門校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			・パーティションで区切り、支援ブースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	・入口に少し段差があり、改善できていない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			・担当指導員と児発管が基本ではあるが、ミーティング内で共有できている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・アンケート等で保護者の意見を集めている、
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	2	・把握できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・たくさんある。 ・最低でも月一の研修がある。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・事業所内相談数が増え、客観的に評価をする機会や材料が増えた。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・ミーティングで相談している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・複数担当で支援をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・その日の状態で柔軟に対応している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	1	・お楽しみなどで状況に応じて小集団で活動している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		・よく話をして下さり、子どもたちもスムーズにすすめていると思います。 ・当日の役割分担やお願いごとは話あえている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		・終了後すぐにはとはいかないときもありますが次の日等できる時にしている。	

					・ミーティングで共有している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		・できるだけその日のうちに記録をとるようにしている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		・児発管と定期的実施している。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1		
関係機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・担当、児発管、管理者の中からふさわしい者が参画している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	1	・電話で情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	・このケースが今の利用者の方の中にはいらっやらない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		2	・卒園してからは分からない。 ・就学前のご利用機関と連携が図れていないので今後意識してかかわる。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	・今年度対象となる利用者の方がいらっやるので意識して関わる。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		1	・もっと意識して連携していくようにしたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		4	・保護者からの要望が出れば検討していく
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	3	
保 護 者 へ の	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・フィードバックや TEL で話をしているのをよく見る。 ・フィードバックやお電話、相談などで共通理解をもっている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	・事業所内相談を活用し、ペアレントトレーニングを行っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		1	・管理者にお任せしてしまっている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・相談があった時には適切に応じることができている。

説明責任等					・事業所内相談、家庭連携などで積極的に相談援助を行っている。	
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			・キラ・カフェを実施し、保護者同士の連携を図る機会を設けている。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・ブログ担当を中心に発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			・意識して行動できている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		3	・地域との関わりがない為、イベント企画など考えていけたらと思う。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			・月に一度の防災訓練を中心に実施している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・月に一度、防災訓練をしている。
④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・虐待防止の研修機会があり、参加し考えることで意識できている。	
④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	3	・飲食を伴う活動は実施していない。	
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・意識してヒヤリハットを報告し、共有している。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」備前三門校 保護者等数（児童数）：44 回収数：38 割合：86%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	13	0	スペースは確保されているが、通いたい人はもつというので、制度的に受け入れ人数を増やしてほしい。については、週2利用の方の回数を調整させていただいて、療育の機会が均等になるように工夫していく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	37	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	15	0	・スロープや手すりが必要なお父さんが通われていないのであれば、スペース確保でよいと思う。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	37	1	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	37	1	0	・色々なプログラムを用意してくださっていて、本人も先生も一緒に取り組む安心感でしっかり学んでいる。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	23	5	・先生方と一対一のやりとりを重視しているので、なくても構わない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	38	0	0	・苦手なところを伝えていただけて子どもの状況を知ることができ、助かっている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	13	0	・座談会など開催されてよいと思う。困り度が大きい親御さんはしんどい思いを話せる場があるとありがたいのでは…と思う。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	35	3	0	・苦情を申し上げることはなく、毎回安心して通わせてもらっている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	14	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	38	0	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	10	0	・周知、説明はコロナ感染についてはあったと思う。不安は特にない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	12	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	37	1	0	・とても楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	38	0	0	・一対一で支援していただけるのがとても良い。一対一だと本人が問題に取り組むことに不安がないので苦手なものも頑張っている。 ・担当の先生がうちの子の状況をしっかり理解してくださり、うちの子にあった方法で接して下さるので楽しく通うことができています。本当にありがたいことだと感謝しています。

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。